

## 研究課題

## ドライバ運転個性のモデル化

### 研究概要・目的

実道路において、様々なドライバの運転行動を多種車載センサを用いて計測・収集する。収集した大規模運転データを基に、ドライバ個人毎の運転行動の特徴を分析・抽出し、数理統計モデルに基づいてドライバの個性を捉えた運転行動のモデル化を行う。このモデルに基づき、ドライバの個性に応じた個性化運転支援システムの開発を行う。

## キーワード

実道路運転データ, ドライバモデル, ドライバ個性

## 技術シーズ

### ■ 実道路における運転データ収集

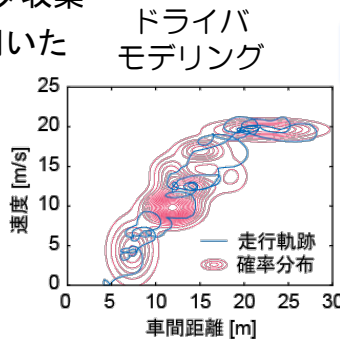
- ・千人規模の運転データ収集
- ・日米欧国際協調運転データ収集
- ・CANとスマートフォンを用いた多車種運転データ収集

### ■ 運転行動モデル

- ・運転行動予測
- ・危険状況検出

### ■ ドライバ個性表現

- ・ドライバ識別
- ・ドライバ分類
- ・ドライバ危険性評価



個性化運転支援

## 連絡先

武田 一哉 [takeda@is.nagoya-u.ac.jp](mailto:takeda@is.nagoya-u.ac.jp)  
宮島 千代美 [miyajima@is.nagoya-u.ac.jp](mailto:miyajima@is.nagoya-u.ac.jp)